

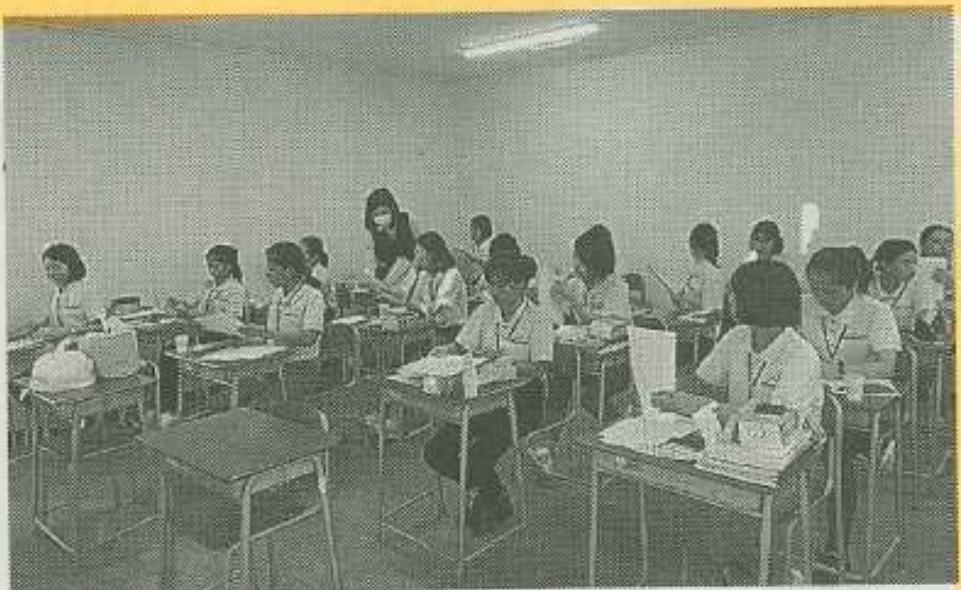
人事業は、自社の専用サイトを通じ、求人事業者（病院や介護施設）と求職者の

すいように工夫し大手との差別化を図っている。これまで人材サービスを利用し

護の需要が拡大するほか、社会保障施策「地域包括ケア」（医療と介護の連携で

（後期高齢者）を迎える25年時点では、愛知県では約2万4千人の介護人材が不足

業者を累計で現行登録を95%・2%増4万1千人にそれ



ベトナム介護実習生受け入れ

GTS協同組合 22日に施設向け説明会も

【知立】外国人技能実習生受け入れ監理団体のGTS協同組合（知立市西町西、丹羽清理事長、電話0566・95・2118）はこのほど、ベトナムから介護職種の技能実習生23人を受け入れた。入国後講習を経て、24日に愛知、三重県の医療機関など3施設に配属される。

同組合によると、ベトナムからの介護職種の実習生は全国第1号という。23人は、ベトナム・ハノイの送り出し機関「ホアンロン」で約1年間、日本語や介護について教育を受けてき

た。全員女性で年齢は20代前半が中心。実習生の一人は「ベトナムも将来は高齢化社会が来る。日本の進んでいる介護技術を学び、帰国後に生かしたい」と話している。

同組合では22日午後1時半から、同組合研修室で介護職種の技能実習生に関する無料説明会を開催する。実習生制度の説明から、受け入れ可能な事業所の条件、面接から入国までの流れを解説し、入国後講習の見学会も実施。今回入国したベトナム人実習生から話を聞ける機会を設ける。

失敗しないための

入院させるのではなく、手厚い医療体制をとつて早く病気を治して患者を退院させたほうが常駐しているところは、

入国後講習の説明を受けるベトナム人実習生

